

自分たちの住む場所に

戦跡を感じて

本市に残る多くの戦跡をテーマにして、各学校では戦争と平和を考える「平和学習」の授業が行われています。平和への想いを風化させない学習の様子を紹介いたします。



①

- ① 平和学習の発表会の様子。発表は西迫穂乃美さん（6年生）。
- ②③ 平和学習ガイドの道陸子さんによる授業の様子。
- ④ 授業後は子どもたちの平和に関する多くのメッセージが。
- ⑤ 調べ学習ではタブレットを使用して自分でまとめる。

学びを伝える、
学びを生かせる
児童に

上小原小学校では6年生の1学期の総合的な学習の時間を使い、戦争や平和について学び・考える時間を設けています。鹿屋はたくさん戦跡が残っている県内でも珍しい地域で、本校近辺には地下壕第一電信室があります。また、市として平和へのメッセージを発信する「平和の花束」事業を行っている地域です。しかし、多くの戦跡があることや自分



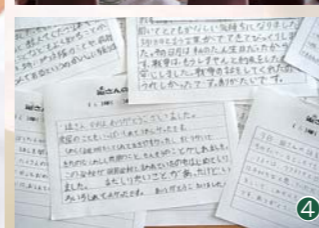
②



⑤



③



④

4市で協同制作 空がつなぐまち

加西市にあった姫路海軍航空隊と宇佐市にあった宇佐海軍航空隊では特別攻撃隊が編成され、若い隊員たちは集結地である鹿屋市の串良基地から共に沖繩方面へ出撃しました。そんな旧海軍飛行場ゆかりの地としてかつて空でつながっていた4市が、未来に向けて平和とリズムを普及するためのプロジェクトを平成30年に始動。今回、漫画を協同制作しました。本作品では、今を生きる高校生が特攻隊員となった若者たちの足跡をたどりながら平和について考えます。

市では、本作品を市内小・中学校の平和学習の授業で活用しており、4市の戦争の記録や遺跡などの紹介を通じて、平和の大切さを伝えています。なお、この漫画は市内公共施設等で閲覧できます。



▲著者は『紫電改のマキ』や『ガールズ&パンツァー』のキャラクター原案補佐を務めた野上武志先生

マンガ で学ぶ平和学習

本市では大分県宇佐市、兵庫県姫路市・加西市と連携し、平和学習をより学べるツールとして漫画『空がつなぐまちとひとの物語』を制作しました。各小・中学校の授業等で活用されています。

鶴峰小学校
くろはね れんか
黒羽子 蓮華 さん（6年生）

特に亡くなった人が今を生きる人を見守る場面が心に残りました。



▲4月に鶴峰小学校で行われた漫画を活用した平和学習

平和について考えましょう

平和の花束 2022

多くの若者が特別攻撃隊として飛び立っていった鹿屋の地から、平和へのメッセージを世界に発信します。小学生から高校生まで、応募のあった作品の中から最優秀賞作品の朗読があります。

- 日時 8月30日（火）13:30～16:30
- 場所 リナシティかのや3階ホール
- スケジュール

【第1部】平和へのメッセージ（表彰式・朗読）
【第2部】平和を考える（講演など）

※新型コロナウイルス感染症防止のため、入場は事前登録が必要

問 市学校教育課 ☎ 0994-31-1137

原爆パネル展及び 鹿屋市戦争遺跡パネル展

戦争のない平和な世界の実現を目指して、平和の尊さについて理解を深めることを目的とし、原子爆弾の悲惨さや鹿屋市で実際に起きていた戦争を伝える写真パネル展です。

- 日時 8月2日（火）～19日（金）8:30～17:15
- 場所 市役所1階市民ホール

問 市政推進課
☎ 0994-31-1125



戦争の記憶を風化させないためにも、この学習を通して児童が学んだことを自分の言葉で誰かに伝えたり、自分でできることを探し実践したりすることで、学習前より「平和」について関心を持てるよう今後取り組みたいです。

戦争の記憶を風化させないためにも、この学習を通して児童が学んだことを自分の言葉で誰かに伝えたり、自分でできることを探し実践したりすることで、学習前より「平和」について関心を持てるよう今後取り組みたいです。

上小原小学校
きくなが けいすけ
菊永 佳祐 教諭

